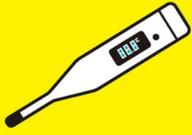


新型コロナウイルス、佐賀市カラオケ店等でクラスター発生

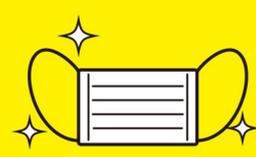
佐賀県より基礎疾患がある人へ「最大限の注意」を!!

新型コロナウイルスは年末年始にかけて全国や佐賀県において感染拡大しましたが、緊急事態宣言の発令後は、2月に入り減少傾向でした。しかし佐賀県では2月19日から2月26日現在までに、カラオケ店などでクラスターが発生しています。26日の県の発表によると、利用客21人中、60代以上が19人で9割以上を占めており、基礎疾患がある人も多数いるとの説明がありました。顔見知りの関係が多く、中には県外も含めて複数店舗を訪れたケースもあります。県の大川内健康福祉部長は「高齢者は原則入院で、医療機関への負担も大きい。カラオケや飲食などは密な状況でマスクを外す場面が多いので、当面は利用を控えることも含めて最大限の注意をお願いしたい」と呼び掛けました。カラオケが好きな方もいると思いますが、改めて透析患者、腎移植者の皆さんに呼びかけます。透析患者や免疫抑制剤服用者は感染すると重症化すると言われていて、現に感染した透析患者の1割強の方が亡くなっています。患者自身の体は自分や家族で守ることが重要です。全国で緊急事態宣言が解除されようとしている今、改めて感染拡大防止のためにひとりひとりが感染予防の徹底をお願いします。

※改めてお願いします。新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を!!※



毎日の体温測定。発熱や咳などの風邪症状がある時は、かかりつけの透析施設に必ずご連絡し指示に従ってください。



通院や外出時は、マスクを必ず着用して下さい。



不要不急の外出は避けて下さい。



感染流行地への移動は控える。また、他県への移動など長距離の移動が必要になった場合には、事前に透析施設に相談し、透析施設の指示に従ってください。



丁寧な手洗い、アルコールなどによる消毒、うがいをお願いします。



3密（密閉、密集、密接）になる場所を避けて下さい。



感染した時のため、誰とどこで会ったか、メモを取りましょう。



- 花粉等の飛散も気になりますが、できるだけ部屋の換気をしましょう。
- 人との間隔はあけましょう。ソーシャルディスタンス。
- カラオケや飲食などマスクを外す場面が多い場所は、当面利用を控えること。
- ウイルスをもらわない、他人にうつさないという意識を持つことが大切です。